

## 記者発表資料

「五ヶ瀬川水系流域治水協議会・同幹事会」を設置・開催します  
～流域全体のあらゆる関係者が協働し流域治水への転換～

令和元年東日本台風や本年発生した令和2年7月豪雨等、近年激甚な水害が頻発しているところであり、さらに、今後、気候変動による降雨量の増大や水害の激甚化・頻発化が予測されています。

このような気候変動による水災害リスクの増大に備えるために、これまでの治水対策に加え、河川流域全体のあらゆる関係者が協働し、水害を軽減させる治水対策、「流域治水」へ転換し、「流域治水プロジェクト」として示し、ハード・ソフト一体の事前防災対策を加速していくことが必要となります。

五ヶ瀬川流域において、「流域治水」を計画的に推進するため、「五ヶ瀬川水系流域治水協議会・同幹事会」を設置、開催します。

1. 日 時：令和2年8月24日（月） 14：00～（1時間程度）
2. 場 所：国土交通省延岡河川国道事務所 3F会議室 他
3. 関係機関：延岡市、高千穂町、日之影町、五ヶ瀬町、宮崎県、延岡土木事務所  
西臼杵支庁、宮崎地方气象台、延岡河川国道事務所
4. 会議について  
今回は、第1回の「協議会」「幹事会」を同時開催としますが、幹事会のメンバーにより議論を行うため、規約に基づき非公開にて行います。  
また、コロナ感染防止対策を鑑み、今回は各機関とWEB会議（Zoom）にて実施します。  
会議内容については、以下にお問い合わせください。  
なお、協議会資料等については、逐次事務所ホームページに掲載予定です。

## 【問い合わせ先】

国土交通省 延岡河川国道事務所 技術副所長 安部 剛（あべつよし）  
調査第一課長 大塚 健司（おおつかけんじ）

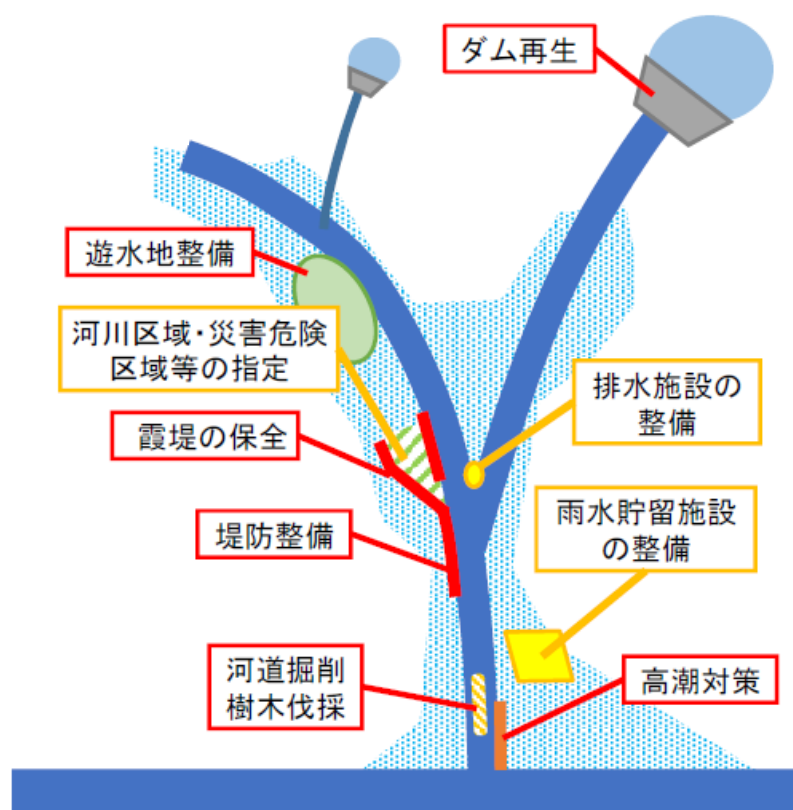
〒882-0803 宮崎県延岡市大貫町1丁目2889番地


電話：0982-31-1155（代） 0982-31-1191（調査第一課直通）

## 全国の各河川で「流域治水プロジェクト」を公表

- ◆全国の一級水系において、河川対策、流域対策、ソフト対策からなる流域治水の全体像をとりまとめ、わかりやすく提示
- ◆戦後最大洪水に対応する国管理河川の対策の必要性・効果・実施内容等をベースに、プロジェクトを策定し、ハード・ソフト一体の事前防災を加速

### 【イメージ】 ○○川流域治水プロジェクト



- ★戦後最大(昭和XX年)と同規模の洪水を安全に流す
- ★…浸水範囲(昭和XX年洪水)

#### (対策メニューのイメージ)

- 河川対策
  - ・堤防整備、河道掘削
  - ・ダム再生、遊水地整備 等

- 流域対策(集水域と氾濫域)
  - ・下水道等の排水施設、雨水貯留施設の整備
  - ・土地利用規制、誘導 等

- ソフト対策
  - ・水位計・監視カメラの設置
  - ・マイ・タイムラインの作成 等